2020年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報

科目名(英)	研究ゼミナールB（Seminar of Study B ）		
ナンバリングコード	P31702	大分類 / 難易度 科目分野	情報メディア学科 専門科目 / 応用レベル ゼミナール
単位数	2	配当学年 / 開講期	3 年 / 後期
必修・選択区分	必修		
授業コード	P170251	クラス名	赤星研究室
担当教員名	赤星　哲也		
履修上の注意、 履修条件	卒業研究に着手する前に必ず受講してください。 卒業研究に着手するために必要となる基礎知識・スキルを修得する科目です。自ら学ぶことを心がけ、積極的に取り組んでください。		
教科書	特になし		
参考文献及び指定図書	備考欄を参照してください。		
関連科目	卒業研究、研究ゼミナールA、自然言語処理及び演習、文章表現基礎講座		

○成績評価の指標 / ○成績評価基準（合計100点）

到達目標の観点	到達目標	テスト（期末試験・中間確認等）	提出物（レポート・作品等）	無形成果（発表・その他）
【関心・意欲・態度】	①専門分野の教材の担当部分を予習し、他の学生に説明するための資料の作成に取り組む。 ②アカデミックライティング教材の課題の作成に取り組む。			15点
【知識・理解】	①専門分野の教材の内容を理解している。 ②アカデミックライティングの各種手法を理解している。			25点
【技能・表現・ コミュニケーション】	①専門分野の教材の内容を理解し説明できる。 ②アカデミックライティング教材の課題を作成できる。		35点	
【思考・判断・創造】	①アカデミックライティングの各種手法をどのように使用すればよいか判断できる。 ②卒業研究テーマの選定作業を行うことができる。			25点

○成績評価の補足（具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法）

提出物の評価は以下の基準で評価し、35点満点に換算して評価を行う。また、次回以降の授業で講評・解説をする。
[Sレベル]到達目標を満たしている。
[Aレベル]到達目標をほぼ満たしている。
[Bレベル]到達目標をかなり満たしている。
[Cレベル]到達目標を一部満たしている。
予習・復習・授業中の取り組み、欠席・遅刻、課題の提出状況を総合的に判断して、無形成果として65点満点で評価する。
以上を合計した評点(100点満点)をS～Eとして評価する(各ランクについては学生便覧を参照)。

○授業の目的・概要等

授業の目的	次の3項目を扱います。 (1)専門分野(「自然言語処理」、「心理学(文章産出・文章理解)」)に関する知識の修得 (2)卒業研究を行う上で必要となるアカデミックライティング・スキルの修得 (3)卒業研究テーマの選定	
授業の概要	次の3項目を扱います。 (1)「自然言語処理」、「心理学(文章産出・文章理解)」に関する知識の修得 2つの領域について、教材をもとに学修します。学生は教材の各担当部分の予習を行い、授業時に解説を行います。疑問や難解な点については、教員も交えて討論しながら理解を深めていきます。 (2)卒業研究を行う上で必要となるアカデミックライティング・スキルの修得 情報の集め方、文献の読み方、各種ライティングの手法、結果のまとめ方、統計分析等を演習形式で学修します。 (3)卒業研究テーマの選定	
授業の運営方法	（1）授業の形式	「演習等形式」
	（2）複数担当の場合の方式	「該当しない」
	（3）アクティブ・ラーニング	対話・議論型授業(グループディスカッション・ディベート) 他
地域志向科目	該当しない	
実務経験のある教員による授業科目	・企業の研究所(トッパン・ムーアシステムズ株式会社)にて、自然言語処理分野の研究開発(ハイパーテキスト)に従事。 ・テクニカルライターとして、コンピュータ関連技術書6冊出版。コンピュータ関連商業誌に記事多数寄稿(学研、日刊工業新聞社、アスキー他)。地元新聞紙にコンピュータ関連記事連載(大分合同新聞　2連載・計218回)。	

○その他

「自然言語処理の基本と技術」 翔泳社(¥1900　2016)
「論理的読み書きの理論と実践」 北大路書房(¥2,400　2014)
「改訂新版　心理学論文の書き方」 河出書房新社(¥1,800　2016)

2020年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画　科 目 名 : 研究ゼミナールB（Seminar of Study B ）　授業コード:P170251
担当教員: 赤星　哲也

学修内容

1. 専門分野の学修、アカデミックライティング演習
次の2つの内容を実施します。
(1)専門分野(「自然言語処理」「心理学(文章産出・文章理解)」)に関する教材を輪読します。
(2)アカデミックライティング教材をもとにアカデミックライティングの演習を行います。

予習: 本授業シラバスの確認、専門分野教材の担当部分の予習　(約1.0h)
復習: アカデミックライティング教材の課題の作成・提出　(約1.5h)

2. 専門分野の学修、アカデミックライティング演習
次の2つの内容を実施します。
(1)専門分野(自然言語処理、心理学(文章産出・文章理解))に関する教材を輪読します。
(2)アカデミックライティング教材をもとにアカデミックライティングの演習を行います。

予習: 専門分野教材の担当部分の予習　(約1.0h)
復習: アカデミックライティング教材の課題の作成・提出　(約1.5h)

3. 専門分野の学修、アカデミックライティング演習
次の2つの内容を実施します。
(1)専門分野(自然言語処理、心理学(文章産出・文章理解))に関する教材を輪読します。
(2)アカデミックライティング教材をもとにアカデミックライティングの演習を行います。

予習: 専門分野教材の担当部分の予習　(約1.0h)
復習: アカデミックライティング教材の課題の作成・提出　(約1.5h)

4. 専門分野の学修、アカデミックライティング演習
次の2つの内容を実施します。
(1)専門分野(自然言語処理、心理学(文章産出・文章理解))に関する教材を輪読します。
(2)アカデミックライティング教材をもとにアカデミックライティングの演習を行います。

予習: 専門分野教材の担当部分の予習　(約1.0h)
復習: アカデミックライティング教材の課題の作成・提出　(約1.5h)

5. 専門分野の学修、アカデミックライティング演習
次の2つの内容を実施します。
(1)専門分野(自然言語処理、心理学(文章産出・文章理解))に関する教材を輪読します。
(2)アカデミックライティング教材をもとにアカデミックライティングの演習を行います。

予習: 専門分野教材の担当部分の予習　(約1.0h)
復習: アカデミックライティング教材の課題の作成・提出　(約1.5h)

6. 専門分野の学修、アカデミックライティング演習
次の2つの内容を実施します。
(1)専門分野(自然言語処理、心理学(文章産出・文章理解))に関する教材を輪読します。
(2)アカデミックライティング教材をもとにアカデミックライティングの演習を行います。

予習: 専門分野教材の担当部分の予習　(約1.0h)
復習: アカデミックライティング教材の課題の作成・提出　(約1.5h)

7. 専門分野の学修、アカデミックライティング演習
次の2つの内容を実施します。
(1)専門分野(自然言語処理、心理学(文章産出・文章理解))に関する教材を輪読します。
(2)アカデミックライティング教材をもとにアカデミックライティングの演習を行います。

予習: 専門分野教材の担当部分の予習　(約1.0h)
復習: アカデミックライティング教材の課題の作成・提出　(約1.5h)

8. 専門分野の学修、アカデミックライティング演習
次の2つの内容を実施します。
(1)専門分野(自然言語処理、心理学(文章産出・文章理解))に関する教材を輪読します。
(2)アカデミックライティング教材をもとにアカデミックライティングの演習を行います。

予習: 専門分野教材の担当部分の予習　(約1.0h)
復習: アカデミックライティング教材の課題の作成・提出　(約1.5h)

○授業計画　科 目 名 : 研究ゼミナールB（Seminar of Study B ）　授業コード:P170251
担当教員: 赤星　哲也

学修内容

9. 専門分野の学修、アカデミックライティング演習
次の2つの内容を実施します。
(1)専門分野(自然言語処理、心理学(文章産出・文章理解))に関する教材を輪読します。
(2)アカデミックライティング教材をもとにアカデミックライティングの演習を行います。

予習: 専門分野教材の担当部分の予習　(約1.0h)
復習: アカデミックライティング教材の課題の作成・提出　(約1.5h)

10. 専門分野の学修、アカデミックライティング演習
次の2つの内容を実施します。
(1)専門分野(自然言語処理、心理学(文章産出・文章理解))に関する教材を輪読します。
(2)アカデミックライティング教材をもとにアカデミックライティングの演習を行います。

予習: 専門分野教材の担当部分の予習　(約1.0h)
復習: アカデミックライティング教材の課題の作成・提出　(約1.5h)

11. 専門分野の学修、アカデミックライティング演習
次の2つの内容を実施します。
(1)専門分野(自然言語処理、心理学(文章産出・文章理解))に関する教材を輪読します。
(2)アカデミックライティング教材をもとにアカデミックライティングの演習を行います。

予習: 専門分野教材の担当部分の予習　(約1.0h)
復習: アカデミックライティング教材の課題の作成・提出　(約1.5h)

12. 専門分野の学修、アカデミックライティング演習
次の2つの内容を実施します。
(1)専門分野(自然言語処理、心理学(文章産出・文章理解))に関する教材を輪読します。
(2)アカデミックライティング教材をもとにアカデミックライティングの演習を行います。

予習: 専門分野教材の担当部分の予習　(約1.0h)
復習: アカデミックライティング教材の課題の作成・提出　(約1.5h)

13. 専門分野の学修、アカデミックライティング演習
次の2つの内容を実施します。
(1)専門分野(自然言語処理、心理学(文章産出・文章理解))に関する教材を輪読します。
(2)アカデミックライティング教材をもとにアカデミックライティングの演習を行います。

予習: 専門分野教材の担当部分の予習　(約1.0h)
復習: アカデミックライティング教材の課題の作成・提出　(約1.5h)

14. 専門分野の学修、アカデミックライティング演習
次の2つの内容を実施します。
(1)専門分野(自然言語処理、心理学(文章産出・文章理解))に関する教材を輪読します。
(2)アカデミックライティング教材をもとにアカデミックライティングの演習を行います。

予習: 専門分野教材の担当部分の予習　(約1.0h)
復習: アカデミックライティング教材の課題の作成・提出　(約1.5h)

15. 専門分野の学修、アカデミックライティング演習
次の2つの内容を実施します。
(1)専門分野(自然言語処理、心理学(文章産出・文章理解))に関する教材を輪読します。
(2)アカデミックライティング教材をもとにアカデミックライティングの演習を行います。

予習: 専門分野教材の担当部分の予習　(約1.0h)
復習: アカデミックライティング教材の課題の作成・提出　(約1.5h)

16. 専門分野の学修、アカデミックライティング演習
次の2つの内容を実施します。
(1)専門分野(自然言語処理、心理学(文章産出・文章理解))に関する教材を輪読します。
(2)アカデミックライティング教材をもとにアカデミックライティングの演習を行います。

予習: 専門分野教材の担当部分の予習　(約1.0h)
復習: アカデミックライティング教材の課題の作成・提出　(約1.5h)

2020年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画　科 目 名 : 研究ゼミナールB（Seminar of Study B ）　授業コード:P170251
担当教員: 赤星　哲也

学修内容

17. 専門分野の学修、アカデミックライティング演習
次の2つの内容を実施します。
(1)専門分野(自然言語処理、心理学(文章産出・文章理解))に関する教材を輪読します。
(2)アカデミックライティング教材をもとにアカデミックライティングの演習を行います。

予習: 専門分野教材の担当部分の予習　(約1.0h)
復習: アカデミックライティング教材の課題の作成・提出　(約1.5h)

18. 専門分野の学修、アカデミックライティング演習
次の2つの内容を実施します。
(1)専門分野(自然言語処理、心理学(文章産出・文章理解))に関する教材を輪読します。
(2)アカデミックライティング教材をもとにアカデミックライティングの演習を行います。

予習: 専門分野教材の担当部分の予習　(約1.0h)
復習: アカデミックライティング教材の課題の作成・提出　(約1.5h)

19. 専門分野の学修、アカデミックライティング演習
次の2つの内容を実施します。
(1)専門分野(自然言語処理、心理学(文章産出・文章理解))に関する教材を輪読します。
(2)アカデミックライティング教材をもとにアカデミックライティングの演習を行います。

予習: 専門分野教材の担当部分の予習　(約1.0h)
復習: アカデミックライティング教材の課題の作成・提出　(約1.5h)

20. 専門分野の学修、アカデミックライティング演習
次の2つの内容を実施します。
(1)専門分野(自然言語処理、心理学(文章産出・文章理解))に関する教材を輪読します。
(2)アカデミックライティング教材をもとにアカデミックライティングの演習を行います。

予習: 専門分野教材の担当部分の予習　(約1.0h)
復習: アカデミックライティング教材の課題の作成・提出　(約1.5h)

21. 専門分野の学修、アカデミックライティング演習、卒業研究テーマの選定
次の3つの内容を実施します。
(1)専門分野(自然言語処理、心理学(文章産出・文章理解))に関する教材を輪読します。
(2)アカデミックライティング教材をもとにアカデミックライティングの演習を行います。
(3)(1)で得た知識をもとに、(2)で修得したスキルを用いながら、卒業研究テーマの選定作業に取り組みます。

予習: 専門分野教材の担当部分の予習　(約1.0h)
復習: アカデミックライティング教材の課題の作成・提出　(約1.5h)

22. 専門分野の学修、アカデミックライティング演習、卒業研究テーマの選定
次の3つの内容を実施します。
(1)専門分野(自然言語処理、心理学(文章産出・文章理解))に関する教材を輪読します。
(2)アカデミックライティング教材をもとにアカデミックライティングの演習を行います。
(3)(1)で得た知識をもとに、(2)で修得したスキルを用いながら、卒業研究テーマの選定作業に取り組みます。

予習: 専門分野教材の担当部分の予習　(約1.0h)
復習: アカデミックライティング教材の課題の作成・提出　(約1.5h)

23. 専門分野の学修、アカデミックライティング演習、卒業研究テーマの選定
次の3つの内容を実施します。
(1)専門分野(自然言語処理、心理学(文章産出・文章理解))に関する教材を輪読します。
(2)アカデミックライティング教材をもとにアカデミックライティングの演習を行います。
(3)(1)で得た知識をもとに、(2)で修得したスキルを用いながら、卒業研究テーマの選定作業に取り組みます。

予習: 専門分野教材の担当部分の予習　(約1.0h)
復習: アカデミックライティング教材の課題の作成・提出　(約1.5h)

24. 専門分野の学修、アカデミックライティング演習、卒業研究テーマの選定
次の3つの内容を実施します。
(1)専門分野(自然言語処理、心理学(文章産出・文章理解))に関する教材を輪読します。
(2)アカデミックライティング教材をもとにアカデミックライティングの演習を行います。
(3)(1)で得た知識をもとに、(2)で修得したスキルを用いながら、卒業研究テーマの選定作業に取り組みます。

予習: 専門分野教材の担当部分の予習　(約1.0h)
復習: アカデミックライティング教材の課題の作成・提出　(約1.5h)

○授業計画　科 目 名 : 研究ゼミナールB（Seminar of Study B ）　授業コード:P170251
担当教員: 赤星　哲也

学修内容

25. 専門分野の学修、アカデミックライティング演習、卒業研究テーマの選定
次の3つの内容を実施します。
(1)専門分野(自然言語処理、心理学(文章産出・文章理解))に関する教材を輪読します。
(2)アカデミックライティング教材をもとにアカデミックライティングの演習を行います。
(3)(1)で得た知識をもとに、(2)で修得したスキルを用いながら、卒業研究テーマの選定作業に取り組みます。

予習: 専門分野教材の担当部分の予習　(約1.0h)
復習: アカデミックライティング教材の課題の作成・提出　(約1.5h)

26. 専門分野の学修、アカデミックライティング演習、卒業研究テーマの選定
次の3つの内容を実施します。
(1)専門分野(自然言語処理、心理学(文章産出・文章理解))に関する教材を輪読します。
(2)アカデミックライティング教材をもとにアカデミックライティングの演習を行います。
(3)(1)で得た知識をもとに、(2)で修得したスキルを用いながら、卒業研究テーマの選定作業に取り組みます。

予習: 専門分野教材の担当部分の予習　(約1.0h)
復習: アカデミックライティング教材の課題の作成・提出　(約1.5h)

27. 専門分野の学修、アカデミックライティング演習、卒業研究テーマの選定
次の3つの内容を実施します。
(1)専門分野(自然言語処理、心理学(文章産出・文章理解))に関する教材を輪読します。
(2)アカデミックライティング教材をもとにアカデミックライティングの演習を行います。
(3)(1)で得た知識をもとに、(2)で修得したスキルを用いながら、卒業研究テーマの選定作業に取り組みます。

予習: 専門分野教材の担当部分の予習　(約1.0h)
復習: アカデミックライティング教材の課題の作成・提出　(約1.5h)

28. 専門分野の学修、アカデミックライティング演習、卒業研究テーマの選定
次の3つの内容を実施します。
(1)専門分野(自然言語処理、心理学(文章産出・文章理解))に関する教材を輪読します。
(2)アカデミックライティング教材をもとにアカデミックライティングの演習を行います。
(3)(1)で得た知識をもとに、(2)で修得したスキルを用いながら、卒業研究テーマの選定作業に取り組みます。

予習: 専門分野教材の担当部分の予習　(約1.0h)
復習: アカデミックライティング教材の課題の作成・提出　(約1.5h)

29. 専門分野の学修、アカデミックライティング演習、卒業研究テーマの選定
次の3つの内容を実施します。
(1)専門分野(自然言語処理、心理学(文章産出・文章理解))に関する教材を輪読します。
(2)アカデミックライティング教材をもとにアカデミックライティングの演習を行います。
(3)(1)で得た知識をもとに、(2)で修得したスキルを用いながら、卒業研究テーマの選定作業に取り組みます。

予習: 専門分野教材の担当部分の予習　(約1.0h)
復習: アカデミックライティング教材の課題の作成・提出　(約1.5h)

30. 専門分野の学修、アカデミックライティング演習、卒業研究テーマの選定
次の3つの内容を実施します。
(1)専門分野(自然言語処理、心理学(文章産出・文章理解))に関する教材を輪読します。
(2)アカデミックライティング教材をもとにアカデミックライティングの演習を行います。
(3)(1)で得た知識をもとに、(2)で修得したスキルを用いながら、卒業研究テーマの選定作業に取り組みます。

予習: 専門分野教材の担当部分の予習　(約1.0h)
復習: アカデミックライティング教材の課題の作成・提出　(約1.5h)

31.

予習:
復習:

32.

予習:
復習: